

レジリエント・シティ京都市民フォーラム

# 課題挑戦都市・京都，私たちが今できること ～しなやかな未来社会を創る人づくり～

PIONEERED BY THE  
ROCKEFELLER FOUNDATION

100



CITIES

日 時:平成 30 年 1 月 20 日 (土) 13:30～16:30

場 所:京都市立京都堀川音楽高等学校 城巽アリーナ

主 催:京都市



共 催:京都教育懇話会



レジリエント・シティ京都  
フェイスブックページはこちら



今日、私たちは便利で豊かな時代を享受していますが、その一方で、未曾有の大規模災害や地球温暖化、人口減少、地域コミュニティの再生問題など様々な危機や課題に直面しています。

こうした現代社会特有のリスクへの「備え」と危機に見舞われた際のしなやかな「回復力」（レジリエンス）を有する都市、地域コミュニティやその担い手の人づくりは、どうあるべきか……。本フォーラムを通して、「私たちが今できること」を地域の皆様と一緒に考える場となれば幸いです。

## <プログラム>

### 13:30 開会あいさつ

門川 大作 京都市長

堀場 厚 京都教育懇話会会長

### 13:45 【第一部】基調講演

鷲田 清一 京都市立芸術大学学長

### 14:35 休憩

### 14:50 【第二部】パネルディスカッション

#### ○ パネリスト

堀場 厚 京都教育懇話会会長、株式会社堀場製作所代表取締役会長兼グループCEO

池坊 専好 華道家元池坊次期家元、京都文化芸術都市創生審議会会長

升光 泰雄 京都市私立幼稚園協会会長

清水 美香 京都大学学際融合教育研究推進センター特定准教授

#### ○ コーディネーター

藤田 裕之 レジリエント・シティ京都市統括監

### 16:30 閉会

# 登壇者紹介

## 【第一部】基調講演

鷲田 清一 京都市立芸術大学学長



1949 年京都市生まれ。2015 年 4 月から現職。

京都を代表する哲学者のひとりであり、新聞のコラムなどへの掲載多数。

専門分野である哲学・倫理学の視点を通して、アート、ファッション、教育、労働、ケアなど、幅広い分野において数多くの評論・執筆活動を行っている。

## 【第二部】パネルディスカッション

### ○ パネリスト

堀場 厚 京都教育懇話会会長、株式会社堀場製作所代表取締役会長兼グループ CEO



1948 年京都府生まれ。

世界が大きな転換期を迎え、様々な課題が浮き彫りとなる中、それらに立ち向かう力の根源に「人」があるとの思いから、2008 年、門川京都市長（当時は京都市教育長）とともに「京都教育懇話会」を立ち上げた。

それから 10 年、子どもたちへの教育、真の人づくりの実現のため、行政、教育機関、地域、企業、メディア等と幅広く分野を超えて協力しながら、様々な活動を展開している。

池坊 専好 華道家元池坊次期家元、京都文化芸術都市創生審議会会長



小野妹子を道祖として仰ぎ、室町時代にその理念を確立させた華道家元池坊の次期家元。2015 年に専好襲名。京都にある紫雲山頂法寺（六角堂）の副住職も務めている。

いのちをいかにするという池坊いけばなの精神に基づく多彩な活動を展開し、2013 年にはニューヨーク国連本部において世界平和を祈念し献花を行った。

北区ふれあい事業実行委員会会長を務めるなど、地域に関わった経験も豊富。

升光 泰雄 京都市私立幼稚園協会会長



1958 年神奈川県生まれ。右京区の夢窓（むそう）幼稚園の園長。子どもたちと日々接する中で「園長ごら」と呼ばれ親しまれるかたわら、PTA や保護司など、各方面で百面相さながらの活躍。

お酒をこよなく愛し、今年から京都市私立幼稚園協会会長としてあつぱあつぱの日々を過ごしていても、「居酒屋めぐり」は欠かさない。

清水 美香 京都大学学際融合教育研究推進センター特定准教授



レジリエンス研究の第一人者として、「レジリエンス」の考え方を多くの人に伝えるべく奔走。

レジリエンスを一言で言うと、「予測しないことが起きても、逆境にあっても、折れない環境を生み出すこと」。2011 年の東日本大震災や、2012 年にニューヨークを襲ったハリケーン・サンディの復興活動から環境問題や高齢化などに至るまで、幅広い社会の様々な変化・問題に目を向け、人と自然と社会を繋ぐためのレジリエントな社会づくりに向けて研究・実践を続けている。

### ○ コーディネーター

藤田 裕之 レジリエント・シティ京都市統括監

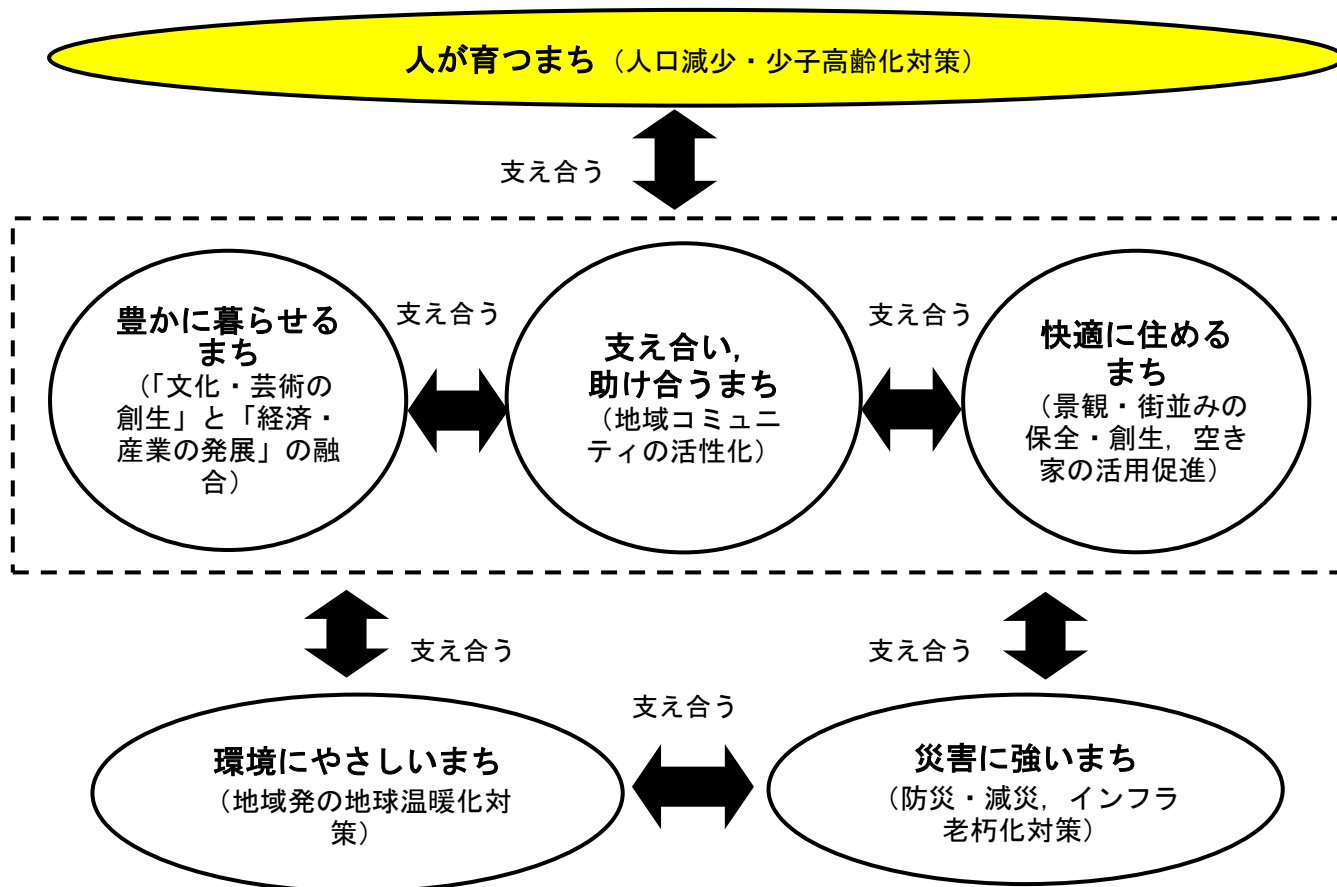


1955 年兵庫県生まれ。京都市教育委員会に採用され、生涯学習部長等を歴任した後、平成 22 年 4 月から 3 年間、右京区長、平成 25 年 4 月からは、京都市副市長に就任（平成 29 年 3 月任期満了により退任）

平成 29 年 4 月から、レジリエント・シティ京都市統括監。

【レジリエント・シティ実現に向けた取組において、京都市が焦点を当てて取り組む先行分野】

目的：深刻な課題である人口減少・少子高齢化や財政難の中でも、市民の皆さまが心豊かに暮らしていけるよう、分野相互に政策の融合を図りつつ、本市の強みを更に高め、弱みを克服し、新たな魅力を創造していく。



【京都教育懇話会からのお知らせ】

本日のレジリエント・シティ京都市民フォーラムでは、京都教育懇話会も共催させていただきました。京都教育懇話会は、様々な立場を越え、ともに交流し、学び、研鑽し、そして情報発信する“場”として、この京都の地において 2008 年 5 月に設立されました。次なる世代の育成、真の人づくりを主たるテーマに、多様な切り口で学習会を継続的に行い、またその成果を集約する形で『京都 21 世紀教育創造フォーラム』を年 1 回開催し、その内容は多くのマスメディアを通じて“教育先進都市・京都”におけるユニークな取り組みとして全国に発信されています。

これまで 42 回の例会と 10 回のフォーラムを開催し、その活動は学校、産業界、行政、市民など様々な分野からの参画により大きく成長してきております。他に類を見ない新しい試みとして、これからも次世代の人づくりのために、活動を広げていく所存ですので、市民の皆さまの参画をお待ちしております。

HP：<http://kyoto-kyoiku-konwakai.net/>